



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 丸文株式会社

コード番号 7537 URL <http://www.marubun.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 稲村 明彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 蟹澤 輝彦

TEL 03-3639-3010

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	174,393	8.6	1,605	2.2	1,246	17.2	499	98.7
23年3月期第3四半期	160,520	5.2	1,570	56.3	1,063	—	251	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 159百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △321百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	19.11	—
23年3月期第3四半期	9.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	130,211	—	35,403	—	—	24.9
23年3月期	106,554	—	35,613	—	—	30.7

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 32,477百万円 23年3月期 32,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
23年3月期	—	5.00	—	6.00	円 銭	11.00
24年3月期	—	5.00	—	—	円 銭	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	円 銭	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	243,500	15.7	3,250	18.0	2,800	26.3	1,200	107.8	45.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(その他)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	28,051,200 株	23年3月期	28,051,200 株
24年3月期3Q	1,914,847 株	23年3月期	1,914,847 株
24年3月期3Q	26,136,353 株	23年3月期3Q	26,136,504 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年12月31日)におけるわが国の経済は、東日本大震災の影響からの着実な回復が見られるものの、欧州の財政不安による世界的な景気の停滞や円高の進行、また10月にタイで発生した洪水の影響によりサプライチェーンが再び混乱するなど、厳しい状況が続きました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、スマートフォンやタブレットPCの需要が世界的に拡大する一方で、タイの洪水の影響により、自動車やPC、デジタルカメラなどの生産が減少しました。設備投資では工作機械が震災や洪水からの復興需要により受注回復が進みましたが、半導体製造装置の受注は低調に推移し、また半導体・電子部品市場ではDRAMや液晶パネルの価格下落が一段と進みました。

こうした状況の下、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、前年同期比8.6%増の174,393百万円となりました。営業利益は前年同期比2.2%増の1,605百万円に、経常利益は為替差損の減少により前年同期比17.2%増の1,246百万円となりました。四半期純利益は、投資有価証券売却益78百万円を計上したことなどにより前年同期比98.7%増の499百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(デバイス事業)

デバイス事業は、TV向け液晶パネルや携帯電話モジュール向け半導体の需要が減少し、また震災や洪水の影響で車載やデジタルカメラ向け半導体も売上が減少しました。その一方で平成23年7月に事業譲受けにより取得したサムスン電子製品の販売事業が売上に寄与し、またPCやスマートフォン向けの半導体や電子部品も増加しました。その結果、売上高は前年同期比11.0%増の154,169百万円となりましたが、セグメント利益は売上総利益率の低下、販売費及び一般管理費の増加により、前年同期比15.1%減の1,210百万円となりました。

(システム事業)

システム事業は、試験計測機器が震災や洪水からの復興需要により売上が増加したものの、科学機器の薄膜装置が大幅に減少し、航空宇宙機器は人工衛星用部品が減少、医用機器も低調に推移しました。その結果、売上高は前年同期比6.3%減の20,224百万円となりましたが、セグメント利益は売上総利益率の改善により前年同期比143.6%増の402百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は119,190百万円となり、前連結会計年度末に比べ23,910百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が4,152百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が26,102百万円、商品及び製品が1,884百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は11,021百万円となり、前連結会計年度末に比べ253百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が269百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、130,211百万円となり、前連結会計年度末に比べ23,657百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は89,641百万円となり、前連結会計年度末に比べ23,981百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が15,108百万円、短期借入金が8,835百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定負債は5,166百万円となり、前連結会計年度末に比べ113百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が25百万円、役員退職慰労引当金が76百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、94,808百万円となり、前連結会計年度末に比べ23,867百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は35,403百万円となり、前連結会計年度末に比べ210百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が212百万円増加した一方で、その他有価証券評価差額金が180百万円、為替換算調整勘定が254百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は24.9%(前連結会計年度末は30.7%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月9日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,330	12,178
受取手形及び売掛金	46,599	72,702
商品及び製品	29,024	30,909
仕掛品	9	70
繰延税金資産	1,228	973
その他	2,116	2,393
貸倒引当金	△29	△36
流動資産合計	95,280	119,190
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,288	4,166
減価償却累計額	△2,690	△2,678
建物及び構築物(純額)	1,598	1,488
機械装置及び運搬具	26	27
減価償却累計額	△21	△21
機械装置及び運搬具(純額)	5	6
工具、器具及び備品	2,317	2,250
減価償却累計額	△1,851	△1,844
工具、器具及び備品(純額)	466	405
土地	2,520	2,516
リース資産	18	26
減価償却累計額	△5	△9
リース資産(純額)	12	17
建設仮勘定	6	15
有形固定資産合計	4,609	4,449
無形固定資産		
のれん	10	8
その他	395	300
無形固定資産合計	405	309
投資その他の資産		
投資有価証券	1,550	1,281
長期貸付金	6	6
繰延税金資産	1,997	2,214
投資不動産	3,083	3,083
減価償却累計額	△1,966	△2,006
投資不動産(純額)	1,116	1,077
その他	1,587	1,682
投資その他の資産合計	6,259	6,262
固定資産合計	11,274	11,021
資産合計	106,554	130,211

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,478	47,586
短期借入金	10,660	19,496
1年内返済予定の長期借入金	20,034	20,048
1年内償還予定の社債	48	34
未払法人税等	210	252
賞与引当金	744	386
資産除去債務	39	—
その他	1,443	1,835
流動負債合計	65,660	89,641
固定負債		
社債	70	46
長期借入金	2,606	2,580
退職給付引当金	1,659	1,655
役員退職慰労引当金	564	487
資産除去債務	121	124
その他	257	272
固定負債合計	5,280	5,166
負債合計	70,940	94,808
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,214	6,214
資本剰余金	6,353	6,353
利益剰余金	22,849	23,061
自己株式	△1,630	△1,630
株主資本合計	33,787	33,999
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	216	35
繰延ヘッジ損益	△129	△106
為替換算調整勘定	△1,196	△1,450
その他の包括利益累計額合計	△1,109	△1,522
少数株主持分	2,936	2,926
純資産合計	35,613	35,403
負債純資産合計	106,554	130,211

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	160,520	174,393
売上原価	148,319	161,560
売上総利益	12,201	12,832
販売費及び一般管理費	10,630	11,227
営業利益	1,570	1,605
営業外収益		
受取利息	11	5
受取配当金	22	26
持分法による投資利益	75	43
投資不動産賃貸料	127	144
雑収入	211	146
営業外収益合計	447	365
営業外費用		
支払利息	406	402
為替差損	311	8
雑損失	236	312
営業外費用合計	954	723
経常利益	1,063	1,246
特別利益		
固定資産売却益	7	1
投資有価証券売却益	—	78
特別利益合計	7	79
特別損失		
固定資産除売却損	14	34
投資有価証券評価損	—	3
保険掛金整理損	141	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3	—
その他	0	0
特別損失合計	160	38
税金等調整前四半期純利益	911	1,287
法人税等	429	547
少数株主損益調整前四半期純利益	481	739
少数株主利益	229	240
四半期純利益	251	499

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	481	739
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△70	△178
繰延ヘッジ損益	△126	22
為替換算調整勘定	△604	△421
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	△2
その他の包括利益合計	△803	△579
四半期包括利益	△321	159
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△328	87
少数株主に係る四半期包括利益	6	72

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	911	1,287
減価償却費	481	392
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6	8
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△217	△358
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	24	△76
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△167	△4
受取利息及び受取配当金	△33	△31
支払利息	406	402
為替差損益 (△は益)	525	156
持分法による投資損益 (△は益)	△75	△43
投資不動産賃貸料	△127	△144
固定資産売却益	△7	△1
固定資産除売却損	14	34
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△78
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	3
保険掛金整理損	141	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3	—
その他の特別損益 (△は益)	0	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,828	△26,515
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△10,002	3,432
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,925	15,420
その他	420	157
小計	△10,599	△5,957
利息及び配当金の受取額	35	43
利息の支払額	△319	△302
法人税等の支払額	△321	△462
法人税等の還付額	111	42
営業活動によるキャッシュ・フロー	△11,092	△6,636
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△530	△40
定期預金の払戻による収入	1,185	84
有形固定資産の取得による支出	△66	△114
有形固定資産の売却による収入	28	6
無形固定資産の取得による支出	△72	△42
投資有価証券の取得による支出	△102	△45
投資有価証券の売却による収入	—	88
投資不動産の賃貸による収入	128	132
事業譲受による支出	—	△5,777
その他	△45	△139
投資活動によるキャッシュ・フロー	525	△5,848

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△355	9,036
長期借入れによる収入	123	—
長期借入金の返済による支出	△8	△25
社債の償還による支出	△1,024	△24
配当金の支払額	△260	△272
少数株主への配当金の支払額	△69	△82
その他	△1	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,596	8,627
現金及び現金同等物に係る換算差額	△611	△242
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△12,775	△4,100
現金及び現金同等物の期首残高	24,607	16,078
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,831	11,978

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デバイス 事業	システム 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	138,944	21,576	160,520	160,520	—	160,520
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9	86	95	95	△95	—
計	138,953	21,662	160,616	160,616	△95	160,520
セグメント利益	1,426	165	1,591	1,591	△20	1,570

(注) 1. セグメント利益の調整額△20百万円には、セグメント間取引消去△13百万円と各報告セグメントに配分していない費用△7百万円が含まれております。この費用は、主に報告セグメントに帰属しない投資不動産に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デバイス 事業	システム 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	154,169	20,224	174,393	174,393	—	174,393
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	74	75	75	△75	—
計	154,170	20,298	174,469	174,469	△75	174,393
セグメント利益	1,210	402	1,612	1,612	△7	1,605

(注) 1. セグメント利益の調整額△7百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△7百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない投資不動産に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

- (7) 重要な後発事象
該当事項はありません。